

職員配置比較 (平成 25 年度と平成 26 年度) くりのみ保育園

平成 25 年度までは、退職した職員の補充は正規職員でした。平成 26 年度は正規職員が補充されず、非常勤職員 2 名の配置となってしまいました。

5 月 1 からの待機児解消緊急対策のため、0 歳児クラスに 2 名新入児が入りました。増員のための臨時職員が一人必要でしたが、週 5 日働ける人がなかなか見つからず、一週間を 4 人の臨時職員で埋める形になりました。

さらに、5 月 22 日から産休に入った職員の代わりの臨時職員も見つからず、こちらは幼児クラスの職員が手伝いに入り、朝夕の非常勤パート職員 8 名のローテーションによる時間外勤務で対応する事になりました。

本来 0 歳児クラスは正規職員 4 名 (平成 26 年度においては緊急対策分の臨時職員含め 5 名) の配置ですが、上記のように足りない職員 2 名分を、12 人《非常勤パート 8 名と臨時職員 4 名》+ 幼児クラス正規職員で対応せざるを得ませんでした。本来、保護者と初めて離れ集団生活を始める 0 歳児クラスは、人見知りがある時期なので、同じ職員が対応したかったのですが、保障体制や欠員の中では、苦渋の選択でした。子ども達にも負担が大きかったのではないかと感じています。この状況が 5 月から 6 月にかけて続きました。

以下が H25 年度と H26 年度との比較表です。

職員補充対応

年度	内容
25 年度	正規職員にて補充
26 年度	非常勤職員にて補充

25 年度、26 年度職員配置比較 (くりのみ保育園 : 0 歳児クラス)

年度	子ども定員	必要な職員数	実 際
25 年度	9 名	4 名	・4 名の正規職員対応 (A B C D)
26 年度	11 名	5 名 (2 名子どもが増員のためプラス 1 名の職員が必要)	・3 名の正規職員対応 (A B C) ・増員のための臨時職員 1 名分 (D) 週 5 日勤務できる臨時職員がいないため、週 5 日を 4 名の臨時職員 (I II III IV) のローテーション勤務 ・5/22～産休分の臨時職員 1 名分 (E) 募集したがいない。⇒他のクラスからの職員と非常勤パート 8 名のローテーション対応

表示説明

正規⇒正規職員 [7:00 番 8:00 番 8:15 番 (残業番) 9:00 番 9:15 番 10:15 番]

他ク職⇒他クラス職員

朝パ①⇒非常勤朝パート① 朝パ②⇒非常勤朝パート② 朝パ③⇒非常勤朝パート③

朝パ④⇒非常勤朝パート④ 朝パ⑤⇒非常勤朝パート⑤

[朝パ②～⑤ 通常勤務 (7:00～10:30 で 1H 半～3H) + 時間外勤務 10:00～12:00]

夕パ⑥⇒非常勤夕パート⑥ 夕パ⑦⇒非常勤夕パート⑦ 夕パ⑧⇒非常勤夕パート⑧

夕パ⑨⇒非常勤夕パート⑨ 夕パ⑩⇒非常勤夕パート⑩

[夕パ⑦～⑩ 通常勤務 (15:45～19:00 で 1H 半～2H 半) + 時間外勤務 14:00～16:00]